

みどりの風・みどりの風居宅介護支援事業所

分類	虐待防止・身体拘束適正化・業務継続(災害・感染)訓練
日時	令和 7年 10月 17日 金曜日 (11:00~13:00)
場所	江波包括~江波山公園
参加者	山本委員 宮本委員

実施概要

- ・江波包括主催、介護職におけるBCP策定の為の避難訓練に参加。
- ・8班にチーム分けし、役割に応じた行動を遂行した。

【介助者役】【高齢者役】【妻役】【地域住民】

避難訓練(災害直後、隣に介助者、高齢者、妻がいる状態)

- ①【高齢者役】はここから動かない主張、説得からスタート。
- ②【高齢者役】【妻役】と共に避難場所まで移動する。
- ③【高齢者役】【妻役】の自助(移動)と【地域住民】の共助で移動する。

懸念点や課題

- ①実際に被災当日に言われる可能性は十二分にある。
奥様や家族、地域住民の方も説得に加わって欲しい。
日頃のサービス訪問時、災害時どうするか話し合っておければスムーズに動いてくれるのではないか。
- ②被災時、人であふれ移動がかなり制限されていると思われる。
車等も渋滞に見舞われ、車椅子移動が容易でない可能性が高い。
地域住民の方々の車椅子等身体の不自由な方への理解も必要と考える。
- ③介助者1名による坂道など移動困難時、地域住民や介護従事者の共助が不可欠で、出来る限り多くの方との意識合わせが急務と考える。

事業所の課題

1、業務継続計画内容の精査について

- ・一義的な計画の内容を精査し、より緻密な内容に検証を進める
- ・ご利用者個別の生活状況の把握と優先順位の明確化

2、個別の避難計画の概要の取組み

- ・避難場所の確認、周知等
- ・家屋内危険因子の確認と注意喚起
- ・災害時、非常食の事前準備や意識付け

以下、避難訓練の風景写真

